

No.	側面 (分類)	チェック項目	取組例	現在実施している具体的な取組 今後実施予定の取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
10	経済 社会	ICTやAIを活用したデジタル化やオンライン化など、業務の効率化やビジネスモデルの変革などに取り組んでいる。	・顧客の情報をデータ化することによるテレワークやフリーオフィス化の推進 ・ICT機器の導入による従業員の作業時間の短縮	・社員にノートパソコンを支給し、移動時間による時間の効率化を図っている。 ・デジタルツール導入による効率的な情報共有を行い、テレワークや時短勤務などの多様な働き方を推進								●	●		●	●						
11	社会	若者の就業や移住を促進するため、UIJターンの推進など、若者の定着に向けた取組を行っている。	・インターンシップの受入 ・市外在住の求職者への説明会の実施 ・WEBなどを活用した若者向けの情報発信	・インターンシップの受入 ・女性アスリートのキャリア支援、地元スポーツチームとのスポンサー契約を締結 ・新卒生や女性アスリートを対象とした現場説明会の実施 ・ホームページを活用した若者向けの情報発信				●				●		●								
12	社会	疫病予防や早期発見、良好なメンタルヘルスの維持など、従業員の健康維持に取り組んでいる。	・ストレスチェックの実施 ・メンタルヘルス研修の実施 ・メンタルヘルス疾患に対応した休職規程の整備	・毎年、全社員に健康診断の実施 ・トレーニングジムを運営し、従業員は福利厚生として無料で利用可能 ・本社敷地内にトレーニングルームを完備 ・2024年 全社員対象にストレスチェックを実施			●					●										
13	経済 社会	全ての従業員にスキルアップのための研修等の機会を提供すると共に、社会に役立つ情報の外部への発信やインターンシップの受入れなど、社内外にわたる人材の育成に努めている。	・職務、役割等に応じた研修の整備 ・通信講座や社外セミナーへの費用補助等、従業員が学習する仕組み、学習を支援する仕組みを構築する	・資格支援制度を導入 会社全額負担 ・男性育休取得に向けて作成した資料をホームページで公開（ダウンロード可能） ・中小企業として行っていることをプレスリリースにて発信 ・従業員向けに各種研修及びセミナーの情報を共有（希望者や担当者には就業時間内での受講を推奨） ・他自治体や官公庁、メディアからの依頼を受け、男性育休やLGBTQ+に関する取り組みを事例紹介として社長や従業員がイベントやオンラインセミナーに登壇 ・2024年 LGBTQ+に関する社内勉強会資料をホームページで公開				●				●										●
14	社会	反社会的勢力の排除、汚職や贈収賄、不正競争行為の防止など、法令を遵守する体制を整備している。	・コンプライアンスについて社内規程の策定 ・コンプライアンス研修の実施 ・コンプライアンス違反通報窓口の設置	・コンプライアンス厳守について社内規定を設けている。								●		●							●	
15	経済 社会	自社のSDGsの取組をマネジメントする担当者や担当部署を設置し、取組計画の策定、運用を行っている。	・サステナビリティ推進委員会等の推進組織、担当部署、担当者の設置 ・推進計画に基づく取組の運用	・SDGs 推進の担当を企画推進室、経理部に設置 ・定期的なミーティングを行い、推進計画の策定と実施を行っている。	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
16	経済 社会 環境	自社の環境、社会、ガバナンスに関する取組を社外に公開している。	・自社の環境情報の公開、人権、労働に関する取組、リスクマネジメント体制のガバナンス情報等をHPで公開している	・コーポレートガイド及びウェブサイト、社内報等、定期的に社内外に向け公開している。												●						
17	自由 記述	環境 ・ 経済 ・ 社会																				

※現在実施している具体的な取組又は今後実施予定の取組について、以下の2点を満たしたうえで提出してください。

- ①経済・社会・環境の3つの側面それぞれについて、取組を設定していること
- ②10項目以上記載すること